

○ 修学旅行に行ってきました 7月13日(水)～15日(金)

生徒にとって待ちに待った修学旅行。まず、無事に3日間を終えてほっとしているところです。猛暑に、大雨・雷に、コロナと、いろいろと心配することもありましたが、生徒たちにとって、最高の思い出となったことと思います。私自身、行ったことのない高千穂や地引き網体験など、県内でも十分に学べ・楽しめる旅行となりました。学びという点では、「砂浜での地引き網」「高千穂峡の成り立ち」「特攻基地での平和教育」「博物館での生物と歴史」「動物園での様々な生物」など多くのことがありました。普段、宮崎県内に住んでいてもなかなか行くことのない場所にも行って本当に充実した3日間となりました。この学びが、将来、いろいろな場面で生かされることでしょう。(修学旅行の様子は、ホームページに掲載してあります。)

○ 2年 中間 彩心

私は修学旅行でたくさんの事を学びました。まず、地引き網体験では、漁師の方の話を聞いて、命を頂くことのありがたさを学びました。また、魚がたくさん入った網を力を合わせて引っ張ったので、皆と協力することが大切なのだと思えました。次に、平和学習では、戦争についての話を聞きました。特攻隊員の方が家族に宛てた手紙を読んで、とても悲しくなりました。もう二度と戦争を起こしてはいけなさと、強く思いました。色々な事を学ぶことができて良かったです。

○ 2年 本門 冬馬

僕は、修学旅行を通して一番の思い出に残っていることは、地引き網体験です。初めてだったのでよい体験になりました。特に最初と最後では気持ちが変わっていました。最初は魚を触るのも嫌だと思っていましたが、地元の方にいろいろなことを教えてもらい、魚に興味をもちました。この体験を是非、家族と一緒にやってみたいと思いました。他にも多くの場所に見学に行き、みんなと深い絆が生まれてきたなと思い、本当によい修学旅行でした。



○ 7・8月の主な予定

7月22日(金)～8月24日(水)

夏季休業日

7月29日(金) タブレットを使った朝の会

8月 5日(金) 登校日(※別途連絡)

8月22日(月) 登校日(※別途連絡)

8月25日(木) 1学期後半始業日

※変更の場合もありますので、学級通信等でご確認ください。

○ 1学期前半が終わり 「進化せよ！」何が変わりましたか？ 「命を大切に！」

今日で、1学期前半が終了です。4月の全校集会で「進化せよ！」という話をしました。4月から4か月経ち、生徒たちは何が変わったのでしょうか。私から見ると、身長が伸びるのはもちろん、それぞれの学年に応じて、成長しているようです。あいさつや勉強に取り組む姿勢など、更によくなってきているのでは、と感じます。今回、修学旅行と一緒に参加し、様々な場面で生徒たちを見て「いいな」と感じました。具体的には、学年・男女問わず皆の仲がよいこと、決まりを守り、集団行動もしっかりとできていたことです。そして素直な対応をする姿を微笑ましく見ていました。明日から夏休みです。当たり前ですが「命を大切に！」。川で泳ぐ機会も多くなると思います。安全面には十分気をつけてください。夏休み期間も、日々の目標を決め、成長を止めることなく様々な面で頑張ってください。

○ 編集後記 修学旅行と「懐かしさ」、そして「感謝」

修学旅行1日目、県内では、新型コロナ新規感染者が1199人という中でのスタートでした。そのような中、感染対策を十分取りながら、実施することができ良かったと思います。私にとって、今回の修学旅行は一言で言うと「懐かしい」です。地引き網の時の「潮の香り」、高千穂アマテラス鉄道の「枕木のおい」、神楽の「鈴や笛の音」、昔よく行っていた「科学技術館」など、どれも久しぶり？何十年ぶり？に出会うものばかりで大変懐かしく感じました。また、県内の良さを再発見したようで、宮崎県内に観光客が多く訪れるのも分かるような気がしました。

1学期前半が無事終了できるのも、保護者や地域の方々の協力があってこそだと感謝しています。※7月6日と7月14日の宮崎日日新聞に、須木中学校の取組が掲載されました。